

《65トンに耐える》

10トンダンプが



6台乗っても大丈夫



レスキュールーム

住夢家の耐震シェルター

1. 静岡県 TOKAI-0・
2. 東京都安価で信頼できる耐震改修工法、装置
3. 兵庫県我が家の耐震改修促進事業対象工法
4. 土木交通省戸建て住宅耐震改修工法事例（コンペティション入賞製品）
5. 耐震補強補助金対象 静岡県、東京都、兵庫県
6. シェルター設置助成金対象地域 静岡県、東京都、兵庫県、大阪府、三重県、山梨県、神奈川県

弊社㈱住夢家では、この度千葉県長生郡長柄町に建つ古民家に介護を必要とする家人の為の耐震シェルター・レスキュールームを取り付けました。

レスキュールームとは、家の一部屋の中に六面体の鉄骨を設置する工事で、これによりその部屋の中が安全な場所になるのはもちろんのこと、シェルターそのものが既存の家の倒壊を防ぐ（特許取得）ことです。

家全体を耐震工事することなく一部屋だけ

家の倒壊を防ぐ技術 それ自体が特許

の施工なので住んだままの工事を可能としています。

㈱住夢家は早くから、このレスキュールーム事業部（㈲ヤマニヤマショウ）の開発した取

次施工店として販売展開しております。この度平成十三年六月に、千葉県長生郡長柄町、大田様邸居間の中に㈱住夢家と開発者の（㈲ヤマニヤマショウ）山内勉氏によるレスキュールームの組立てを行いました。

実際に組み上げた鉄骨を間近で見ると余り

の頑丈さの迫力に耐震に対する心の安心さえも伝わります。このレスキュールームは、住宅だけではなく、工場内の避難場所にも設置されはじめ、公共施設の避難場所等にも引き合いがあるとのこと。しかしながら、千葉県市町村の助成補助の対象になつていません。

多くの皆様そして多くの行政の方に興味をかけて欲しい次第です。